

▶シルバー人材センターのご紹介

1. 「福祉家事援助サービス」「子育て支援サービス」で女性会員が大活躍！



たクリスマス会員とで行つ
親子とシルバー会員とで行つ

シルバーから6つののお知らせ

4. 推進しています！

4. 「ごみ減量プロジェクト」「低炭素社会プロジェクト」

市が平成23年度を「環境都市元年」と位置づけ、「循環型社会の構築」を目指していることに合わせ、シルバー人材センターでは、リサイクル活動や低炭素社会の推進に協力していきます。

従来、センターのせん定作業などにより排出された残材は、可燃ごみとして焼却処分されてきました。このたび、その一部を特殊加工し「チップ」状にし、ごみの減量化、二酸化炭素排出低減を可能にし、防草対策や、肥料としての再利用も図ります。

また、市では雨水タンク設置に対し補助金（事前申請が必要）が支給されています。

シルバーでは、雨水タンクの取り付けも行っており、ベテランの大工などが作業するとともに、補助金の申請についてもご相談に応じます。



せん定した枝を「チッパーシコレーター」を使ひ、細かくする

5. 料理教室で高血圧予防料理など学びませんか？

高齢者のためのかぜ・高血圧予防の料理を学びます。

日時 2月8日(水)午前9時30分～11時30分

場所 総合福祉センター

対象 55歳以上

参加費 無料

定員 先着24人

6. 人気です！中高年の「初心者パソコン教室」

パソコンが初めての人を対象に、パソコンの操作、文字の入力やワードの基本を学び、日常生活に役立つ文章作成を重点とした講座を開催します。

日時 3月8日、15日、22日、29日(毎週木曜)午後1時30分～4時30分

場所 総合福祉センター

対象 市内在住の55歳以上の人で、原則全日程参加可能な人

定員 12人(応募者多数の場合抽選)

参加費 教材費として2,000円

申込 2月15日(水)までに所定の申込用紙、または往復はがきに住所・氏名・年齢・電話番号・3月受講希望と記入のうえ、シルバー人材センター(〒595-0026 東雲町9-12)へ



パソコン教室のようす

2. 住宅用火災警報器の取付はお済みですか

冬は火を使う機会や異常乾燥日も多く、全国的にも大火災が頻繁に起こり、死亡にいたる悲惨なニュースも後を絶ちません。火災予防と人命第一の観点から、住宅用火災警報器の重要性は高まっています。

シルバー人材センターは、住宅用火災警報器の取り付け事業を行っています。警報機はパナソニック製の音声タイプで、10年寿命の電池タイプです。基本は寝室に取り付けとなっていますが、個数や取り付け場所についてはご相談に応じます。

3. 好評の「包丁研ぎ」特価セール開催！

ご好評いただいている「包丁研ぎ」の特価セールを行います。お気軽に立ち寄りください。

日時 2月14日(火)～15日(水)午前10時～午後4時
場所 シルバー人材センター事務所(市役所駐車場出入口横)

料金 菜切包丁…400円、出刃・刺身包丁…500円
※通常行っている包丁研ぎの際には、刃物研ぎ(ハサミを含む)や、洋服の寸法直し、市指定ごみ袋・粗大ごみ収集券の販売も行っています。刃こぼれ・柄の取り替えは別途料金がかかります。



せん定作業

さまざまな仕事で地域のお役に立ちます！

シルバー人材センター

高齢者に就業の場を提供し、会員の豊富な知識・経験を地域に還元、あらゆる場面で市民生活をサポートしているシルバー人材センターのご紹介です。会員も随時募集しています。

公

益社団法人泉大津市シルバー人材センター
(以下「シルバー」)は、

の美化の一環として、樹木の廃棄物のチップ化(肥料)や地域環境推進事業としての雨水タンクの設置業務などの試行を繰り返しながら、あらゆる場面で市民生活をサポートする事業を推進しています。

シルバー役職員・会員とともに事業の充実に努めています。高齢者向きの仕事があれば、ぜひご一報ください。

問合 シルバー人材センター
(☎23・1007)

長引く不況を背景に、近年契約額は減少していますが、そうした厳しい事業運営の中、平成24年4月で設立30周年を迎えます。昨年4月には公益社団法人の移行認定を受け、より公益性の高い、地域に根差し、信頼・期待されるセンターを目指して、役職員・会員が一丸となつて、事業運営の展開を図ります。

シルバーではこんな仕事をお引き受けします

- 専門技術分野
パソコン指導、パソコンでの資料作成・宛名印刷など
- 事務分野
経理・一般事務、毛筆筆耕、宛名書き、封入封かん、受付事務など
- 管理分野
施設の監視管理、駐車場・駐輪場などの管理
- 折衝・外交分野
配達、チラシの配布など
- 技能分野
植木せん定、ふすまなどの張り替え、大工・住宅用火災警報器の販売・取り付け、左官、簡単なペンキ塗り、刃物研ぎ、洋服の寸法直しなど
- 屋内外の一般雑務分野
工場内の軽作業、集合住宅・居宅屋外の掃除、草刈り、草引き、お墓の掃除、不用家具の搬出など
- 家事・福祉援助サービス分野
家庭内の掃除、洗濯、買い物、留守番、通院介助、介添えなど
- 子育て支援サービス分野
幼児の送迎、短時間の子守り・留守番など
その他、高齢者や一人暮らしの家庭で困っているちょっとした仕事(2時間以内程度)も行います。(例) 大工、左官、水漏れ、電池や電球の取換え、ノブの修理、刃物研ぎなど



まちの美化活動

シルバーに登録して働いてみませんか？

市内在住の60歳以上の人で、健康で働く意欲があれば入会できます。入会には、入会説明会(新入会員研修)を受け、会費(2,000円)の納入が必要です。ただし、仕事は、受注があって初めて紹介できるもので、常に就業があり、収入の保障があるものではありません。

●入会説明会(毎月開催しています)

日時 2月21日(火)、3月22日(水)いずれも午後1時30分～
場所 総合福祉センター3階会議室
問合 シルバー人材センター(☎23・1007)





ホール全体が歌声で一体に

12月20日に市民会館大ホールにて、市立幼稚園全園児（3～5歳児）がそろってコンサートを開催しました。

どんちゅうが上がるごとに、会場からの大きな拍手に迎えられ、子どもたちのかわいい歌声が会場に響き渡りました。手遊びや手話の入った歌も披露、最後には全員で掛け合いの歌もあり、大ホール全体が子どもの歌声で一体になりました。



園児たちの歌声が響き渡る

12月7日、アルザ泉大津1階アトリウムで、戎幼稚園がクリスマスminiコンサートを行いました。

手作りサンタクロース・リース・クリスマスツリーに囲まれ、大勢の観衆に見守られる中、園児たちの歌声がアトリウムいっぱいに響き渡りました。



絵手紙で想いを形に

12月11日、織編館企画展「収蔵品展 近代の絵はがき」の開催記念企画として絵手紙を作成する講座を開催しました。参加者の皆さんには干支の辰などを、心を込めて描いていました。

今年もよい年でありますように

元日恒例行事、「泉大津大橋から初日の出を見る集い」が行われました。約200人の参加者たちは、午前6時30分に市民会館前を出発し、大橋を目指し歩きました。今年も残念ながら初日の出は見えませんでしたが、新しい年への期待を胸に新年を迎えました。



歌セラピーコンサートを開催 癒しのひとときを過ごしました

12月17日、自殺対策緊急強化事業の一環として、心のケアをテーマに浜保育所の園児による踊りと歌の披露、沢田知可子さんによる歌セラピーコンサートを開催しました。

当日は、寒風吹く中にもかかわらず、会場は満席となり、参加者は保育園児の元気あふれる踊りや歌、沢田知可子さんのすばらしい歌声に、癒やしのひとときを過ごしました。



ボランティア活動が評価される

12月3日、大阪社会福祉指導センターで行なわれた「子どもさわやか賞」表彰式で東陽中学校吹奏楽部が金賞を受賞しました。この賞は高齢者、障がい者などの交流活動や介助を行なっている子どもなどに贈られるものです。同吹奏楽部は4年前から市内の高齢者施設を訪問して演奏を披露したり、年末に部員一同が施設の窓拭きボランティアを行ったり、施設利用者の話し相手をしたりしている活動が評価されました。

表彰式当日は、出席した20人の生徒が活動紹介で舞台に上がり、心を一つに演奏して他の出席者の心を和ませました。



まちの話題

Izumiotsu Town Topics



泉大津で起こったさまざまなできごとやイベントを、写真とともにお届けします。



平成24年成人式を開催 晴れ着いっぱい、笑顔いっぱい

1月9日、市民会館で成人式が行われました。今年、市内で新成人となるのは、男性353人、女性315人の計668人でした。

会場で新成人たちは、久しぶりの旧友との再会



に、歓声を上げたり、記念撮影をしていました。式典では、新成人代表によるスピーチや泉大津市吹奏楽団による記念演奏が行われたのち、小学校区ごとに記念撮影をしました。



新年、初走りを楽しみました

「フカキ元旦オクターマラソン」が、元日に大津川河川敷（大津川緑地）で開催されました。

当日は、絶好のマラソン日となり、参加した約200人の市民ランナーは、約5kmを走る「オクターマラソン」と、約3kmを走る「健康マラソン」の2部門に分かれ、新年の初走りを楽しんでいました。



見事な一斉放水に観衆から拍手

1月8日市民会館前広場で、消防本部と消防団による新年恒例の消防出初式が、幼年消防クラブ員（市内8幼稚園）の参加も得て開催されました。

式典では、消防職員、消防団員による車両行進や幼年消防クラブ員も参加した分列行進のほか、幼年消防クラブ員による「誓いのことば」が述べられたあと、消防職員によるはしご演技、最後には消防団員が消防自動車から一斉放水を行いました。